

このすぐろくは、空き家のことで困らないよう早めに家族で話し合うことの大切さを伝えるものです。家族構成や思い入れの深さなどによって直面する課題は様々ですが、判断を先延ばしにするうちに住まいの老朽化は進んでしまいます。家族や住まいの将来のために、今のうちに何ができるのか考えてみましょう。

支援カードを切り取って使おう。カードマークのところで支援法人に相談できるよ

スタート

(遊び方) コインを投げて表が出たら1マス、裏が出たら2マス進んでね。



長女家族と長男家族が久しぶりに帰省

孫たちの成長ぶりにほっこり。母親はお年玉を渡す

母親と迎える実家での新年

空き家の行き先を考えるとすぐろく

実家のこと、どうする？

この『空き家すぐろく』を気にとめなかった……

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

表

この『空き家すぐろく』を見て、実家の将来が気になり、家族で話し合う

春から母親が介護施設に入居することに。子どもたちに「実家のことは任せる」と

工務店をやっている地元の同級生に相談。空家等管理活用支援法人のことを教えてもらう

家の柱に刻まれた家族の成長の証しに触れ、涙する

専門家に相談する？

全員ストップ！ どうするか選ぼう

空家等管理活用支援法人

気になりながらもなんとなくスルー

家を壊して土地を売却することに

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

表

役所から、危険な空き家と見なされ、除却の命令を受ける

家族で集まり実家のことを本格的に議論

再度話し合うABCからルートを選ぶ

この先は1マスずつ進んでね

放置空き家ルート

気になりながらもなんとなくスルー

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

長女家族が実家に住むことに。母親が元気になったら一緒に住もう

実家の次の担い手を探すことに

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

裏

不動産業者を自力で探して仲介を頼む

家財を処分するために自力で業者を探して手配

解体業者を自力で探して手配

支援法人に相談して、手続きや段取りがスムーズに

不動産仲介料がかかる

解体費がかかる

土地を売却する

除却した実家の跡地を売却

売却済み



CHECK! マイナスが6点以上の場合

役所から「適正に管理を」と行政指導を受ける

老朽化がさらに進み、壁の一部が破損 [費用がかかる]

床にたわみ。シロアリ被害が判明 [費用がかかる]

コインを投げて裏が出たら…地震で屋根瓦が落ちてしまい、修繕が必要に [費用がかかる]

コインを投げて裏が出たら…敷地にゴミが大量に持ち込まれ、近所に害虫が発生 [処分などの費用がかかる]

放置空き家ルート

敷地に草木が生い茂り、刈り取りを依頼 [費用がかかる]

コインを投げて裏が出たら…その年の台風で、敷地の木が折れ隣の家の外壁を損傷 [損害を賠償する事態に]

業者に倒れた木を処分してもらう [費用がかかる]

住み続ける

長女家族の新しい生活がスタート

引っ越し業者を自力で探して手配

母親が安心して暮らせるようリフォーム業者を自力で探して手配

実家の見回り・点検業者を自力で探して手配

引っ越し費用がかかる

リフォーム費用がかかる

引っ越しは少し先。メンテナンス費用がかかる

支援法人に相談して、手続きや段取りがスムーズに

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

長女家族が実家に住むことに。母親が元気になったら一緒に住もう

裏

全員ストップ！ コインを投げて進む道を選ぼう

実家の次の担い手を探すことに

裏

工務店を自力で探して修繕を依頼

不動産業者を自力で探して仲介を頼む

家財を処分するために自力で業者を探して手配

支援法人に相談して、手続きや段取りがスムーズに

修繕費がかかる

不動産仲介料がかかる

家財の処分費がかかる

売る・貸す

実家の新しい住まい手が見つかる

裏





1 KEYWORD

住まいのエンディングノート

住まいに関する情報や将来住まいをどうしてほしいかなどを書いて残しておくノート。住まいの「活かし方」や「仕舞い方」を考え、家族で話し合うきっかけにと、国土交通省、日本司法書士会連合会、全国空き家対策推進協議会が共同で作成。



詳しくは
こちらから



2 KEYWORD

空家等管理活用支援法人



空き家の問題は、不動産や法律などの専門家に相談することが重要。この法人は、空き家の活用や管理に取り組む民間団体を自治体が指定。様々な関連分野の専門家の力を得ながら、空き家に関する相談対応や空き家を活用したい人とのマッチングなどを担う。



3 KEYWORD

危険な空き家



空き家は、放置すると徐々に危険な状態に。適切な管理をしないでいると、まず「管理不全空家等」とされ、自治体から改善するよう指導や勧告を受けることに。さらに、倒壊や部材落下などの危険性や害虫発生などの有害性が著しく高い状態になると「特定空家等」とされ、自治体から改善するよう指導、勧告や命令を受けることに。

いずれも勧告を受けることで土地の固定資産税の負担が増えたり、命令に従わない場合には強制的に除却されることも。